

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 『フォーカス・オン・アジア & ワークショップ』 アッバス・キアロスタミ アピチャッポン・ウィーラセタクン監督他 珠玉のアジアン ショートフィルムを一挙特別上映

米国アカデミー賞公認、日本発・アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア (SSFF & ASIA)」は、東京国際映画祭提携企画「フォーカス・オン・アジア & ワークショップ」を10月25日(木)~28(日)の期間、東京都写真美術館にて実施いたします。「フォーカス・オン・アジア」はショートフィルムの面白さの啓蒙と、若手映像作家の育成を目的に、今年6月に開催されたSSFF & ASIA 2012の「ジャパン部門」と「アジア インターナショナル部門」から受賞作品、優秀作品を中心に、選りすぐりのアジア作品を一挙特別上映をいたします。

SSFF & ASIA 2012 優秀賞作品、そしてアジアの巨匠による作品をジャパンプレミアで特別上映

今年はSSFF & ASIA 史上初の日本人女性監督によるグランプリ(ジャパン部門優秀賞/東京都知事賞受賞)作品、『もう一回(日本/平柳敦子監督)』をはじめ、特別上映としてイランの巨匠アッバス・キアロスタミ監督の最新ショートフィルムを日本発上映する他、タイを代表する映画監督アピチャッポン・ウィーラセタクンなど、カンヌ国際映画祭、ヴェネチア国際映画祭など世界の名だたる映画祭から高い評価うけている監督の最新ショートフィルムを一挙特集上映いたします。

韓国若手人気No.1俳優キム・スヒョン出演作品をジャパンプレミア上映

スカイパーフェクトTVによるスカパー！アワード2011『韓流・華流賞』を受賞し話題となった韓国ドラマ「ドリーム・ハイ」主演キム・スヒョンが出演するショートフィルム『最悪の友達』の上映など SSFF & ASIA ならではの豪華ラインナップをお届けします。

特別招待上映！ 俳優ガエル・ガルシア・ベルナル、エミール・クストリツツア(映画『アンダーグラウンド』監督)出演作品上映

映画『バベル』『アモーレス・ペロス』で注目されたメキシコ人俳優ガエル・ガルシア・ベルナル、そしてカンヌ・ヴェネチア・ベルリンと世界三大映画祭を制覇したエミール・クストリツツア監督が出演する作品『夢に向かって』を上映します。またイギリスの名女優シャーロット・ランプリング主演、ベルリン国際映画祭2012公式出品『終演』を特別招待作品として紹介いたします。

無料ワークショップの講師はドラマ・映画『モテキ』の大根仁監督が登場

最終日の10月28日(日)には、昨年映画・ドラマで大ヒット、第35回日本アカデミー賞を総なめにし、映画・映像業界からの注目を浴びた『モテキ』(主演:森山未來)の脚本・監督の大根 仁監督を講師にむかえ、映像演出のノウハウ、映画『モテキ』の制作秘話を語っていただきます。

上映ラインナップ (一部抜粋)



ショートショート フィルム フェスティバル & アジア 2012
グランプリ/ジャパン部門優秀賞/東京都知事賞
『もう一回/Mō ikkai』

監督: 平柳敦子/日本・シンガポール/14:30/ドラマ/2011
アメリカから15年ぶりに日本へ帰郷した基和。そこには変わり果てた母の姿が…。



アッバス・キアロスタミ監督 ジャパンプレミア上映
『小さな女優/No』

特別上映作品

監督: アッバス・キアロスタミ/イラン・フランス/8:27/ドラマ/2010
「Women's Hair Seen By... (女性の髪を…から見ると)」というオムニバスの一話。
イランの巨匠アッバス・キアロスタミから見た女性の髪の毛とは？



韓国若手人気No.1俳優キム・スヒョン(ドラマ「ドリーム・ハイ」) 出演
『最悪の友達 / Wost Friends』

特別上映作品

監督: ソン・ナムクン/韓国/39:00 /ドラマ/ 2009
19歳のインスンは、初体験の相手がアメリカから帰ってくることを知り…。



ヴェネチア国際映画祭受賞監督作品

香港国際映画祭 2012公式出品

『マイ・ウェイ/My Way』

監督: アン・ホイ/香港/20:30/ドラマ/2012

仕事にも家族にも恵まれている一人の男性。しかし彼の中で生まれた固い決意とは…。

特別上映作品



ヴェネチア国際映画祭 2012 最優秀短編映画賞

『葬式/Invitation』

監督: ユ・ミンヨン/韓国/16:00/ドラマ/2011

夫が死んだ。車に残ったのは一組の靴。

特別上映作品



映画『スイミングプール』のシャーロット・ランプリング主演

ベルリン国際映画祭2012公式出品

『終演/The End』

監督: バルチェロ/フランス/17:00/ドラマ/2011

イギリスの名女優 シャーロット・ランプリングは、自身の出演作『トレントコートを着た女』をTVで見ていた。しかしそこで驚愕の事実を知ることになる。

特別招待作品



ゴリ(ガレッジセール)監督

SSFF & ASIA 2012 ジャパン部門 ノミネート作品

『伝説の家族/Legend of Family』

監督: 照屋年之/日本/15:00/コメディ/2011

多額の借金で自殺を図る男。その前に突如現れた伝説の家族。果たしてその家族は男を救う事が出来るのか？

SSFF & ASIA 2012 アジア インターナショナル部門優秀賞 / 東京都知事賞
金馬映画祭 2011 (台湾) 最優秀短編映画賞

『泥棒/Thief』

監督: ジェイ・チャン/台湾/25:00/ドラマ/2011

盗んだものは、知りたくなかった現実。

ワークショップ概要

初監督映画『モテキ』が空前の大ヒット 大根仁監督のクリエイター魂に迫る

2010年ドラマ・2011年映画で大ヒット、第35回日本アカデミー賞(話題賞・作品部門)、第21回日本映画プロフェッショナル大賞(新人監督賞)を受賞し、映画・映像業界からの注目を浴びた『モテキ』(主演:森山未來)脚本・監督の大根 仁監督を講師にむかえ、映像演出のノウハウ、映画『モテキ』の制作秘話を語っていただきます。ワークショップの参加登録についてはフォーカス・オン・アジア公式サイトにて。(参加無料、事前登録制、定員になり次第終了)

【ワークショップ】

■日程: 2012年10月28日(日) 午後2時スタート(予定)

■参加費: 無料 SSFF & ASIAオフィシャルウェブサイトにて事前申し込み受付中
※定員になり次第受付終了

■会場: 東京都写真美術館

(東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内 1Fホール)



講師: 大根 仁(おおねひとし)

1968年東京都生まれ。演出家・映像ディレクターとして、数々のドラマやPVを演出。中でも「モテキ」「湯けむりスナイパー」「週刊真木よう子」など深夜ドラマでその才能をいかんなく発揮し、業界内外から高い評価を受ける。映像演出を手掛ける傍ら、舞台、ラジオ、コラム執筆、イベント等でも幅広く活動する。2011年に公開した大ヒットした「モテキ」は初映画監督作品となる。上演台本・演出を手掛けたロックミュージカル「ヘドウィグ・アンド・アングリーインチ」は2012年に上演。2013年には、ドラマ「まほろ駅前番外地」(テレビ東京)が放送される。

イベント開催概要

【フォーカス・オン・アジア】

- 期間:2012年10月25日(木)~10月28日(日)
- 会場:東京都写真美術館(恵比寿ガーデンプレイス内 東京都目黒区三田1-13-3 1Fホール)
- 主催:ショートショート アジア実行委員会
- 共催:東京都 協賛:カール F.ブヘラ
- チケット販売:1プログラム券 当日一般:1000円
パスポート 前売一般:1300円 当日一般:1500円

※パスポートは、10月25日-28日期間中A・B・Cの3プログラムをいつでもご覧いただけます。

※前売券の当日払い戻しは対応しかねますのでご注意下さい。

※上映当日、初回15分前より整理券を会場受付にて配布を開始いたします。

※10月28日当日券は、1プログラム券のみの販売となります。

Pコード: 464-190

店舗販売: ぴあ各店舗、セブンイレブン、サークルK・サンクス

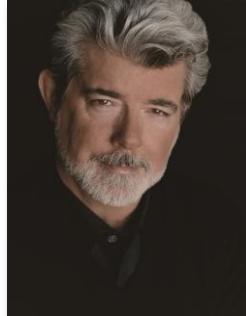
【ワークショップ】

- 講師:大根仁(演出家・映像ディレクター)
 - 日程:2012年10月28日(日) 午後2時スタート(予定)
 - 参加費:無料 SSFF & ASIAオフィシャルウェブサイトにて事前申し込み受け付け中
- ※定員になり次第受付終了

■会場:東京都写真美術館(東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内 1Fホール)

SSFF & ASIA オフィシャルウェブサイト www.shortshorts.org

ショートショート フィルムフェスティバル & アジアについて



© Lucasfilm Ltd. & TM. All rights reserved.

ジョージ・ルーカス

米国俳優協会(SAG)の会員でもある、俳優 別所哲也が創設者としてスタート

新しい映像ジャンルとして「ショートフィルム」を日本に紹介するため、別所哲也が創設者として1999年に東京・原宿で誕生した映画祭。2004年からは、日本作品を含むアジア諸国の作品を紹介する「ショートショート フィルムフェスティバル アジア」を設立し、現在は「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア」(以下SSFF & ASIA)として、アジア最大級の国際短編映画祭へと成長しました。海外映画祭との幅広いネットワークをいかし、日本作品を海外へ向けて発信する活動も、積極的に行ってています。

日本で唯一 米国アカデミー賞公認国際短編映画祭

2004年6月には米国アカデミー賞公認映画祭に認定されるという栄誉を受けました。これにより、私共の映画祭でグランプリを獲得した映像作家の作品が、次年度のアカデミー賞短編部門のノミネート選考に入ることになり、日本からオスカー像を手にする若手が出現する可能性への、架け橋ができたのです。



SSFF & ASIA 代表:別所哲也

<本件に関するお問い合わせ先>

ショートショート アジア実行委員会

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-12-8 SSUビル4F

担当:高橋、川村

TEL:03-5474-8201 FAX:03-5474-8202 e-mail: press@shortshorts.org